

全市民に1万円

坂井市来月にも給付

補正予算専決処分

坂井市は十七日、新型コロナウイルスの感染拡大対策事業として、十億六千万円の二〇二〇年度一般会計補正予算を専決処分した。全市民を対象に一人当たり一万円を給付

する生活応援給付事業が盛り込まれており、坂本竜男市長は「終息の見通しがたず不安を抱えて暮らしている市民など、行政として励ましの気持ちを伝えたい」と説明した。

生活応援給付事業は、県が緊急事態宣言を出した今月十四日を基準日としており、対象となるのは九万五千七十七人。月内にも住民登録簿に記載された世帯に一人当たり一万円を支給する予定。

財源に競艇積立金、財源としてボートレース三國を主催する越前三國競艇企業団の積立金からの、十億円の特別配分金を充てる見込み。坂本市長は「以前から

自然災害に備えて積み立てており、今回のコロナ感染は災害みたいなもの。まずは申請者が指定した口座に現金を振り込む。早ければ五月十五日、十日で最初の振り込みが行われる見込み。

定資金を借り入れた市内の中小企業に対し、利子を全額補給するための二〇年度補正予算の総額は四億七千五百万円。給付のほか、万枚のマスクと体温計、アルコール消毒液などのウイルス対策物品の購入費一千六百万円も盛り込まれた。

計ならびの物品購入費を盛つた。財源は主に市の貯金に当たる財政調整基金を取り崩して充当する。

(玉田能成)

新型コロナ自治体が経済支援

越前市は十七日、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う家庭への経済支援として、高校三年生までの子どもがいる世帯に一人当たり三万円、重度障害者のいる世帯に一人当たり一万円を支給する予定。奈良俊幸市長が同日、会見して発表した。

子育て世帯への給付は、今年五月六日までに生まれた。必要経費を盛り込む二〇二〇年度一般会計補正予算を三十日に専決処分する予定。

世帯に一人当たり一万円を支給する予定。世帯に一人当たり三万円、重度障害者のいる世帯に一人当たり一万円を支給する予定。

七月末までに終える予定。補正予算の総額は四億七千五百万円。給付のほか、中小・小規模事業者や団体に対する支援、マスクや体温計などの物品購入費を盛つた。

計ならびの物品購入費を盛つた。財源は主に市の貯金に当たる財政調整基金を取り崩して充当する。

(玉田能成)

給食費を無償化

鯖江市中学生以下、1年間

鯖江市は十七日、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う子育て世帯の経済負担緩和のため、中学生以下の給食費を休校明けから一年間無償化する予定。

コロナ対策費を盛り込んだ二〇二〇年度一般会計補正予算を、三十日に専決処分する予定。

無償化の対象は市内の私立を含む保育園と幼稚園、小学校、中学校に通う子ども

から来年三月末まで。

補正予算ではこのほか、後期高齢者約九千五百人に一人五十枚ずつマスクを配布することや放課後児童クラブ開所の必要経費などを計上。

市民有志を中心に関連したデークアウト・宅配が可能な飲食店をまとめたウェブサイト「TAKEO UTTさせえ」の登録店舗で使える特典付きチケットの販売も盛り込んでいく。

財源には、市の貯金に当たる財政調整基金五億七千二百万円を取り崩して充當。休校による給食費の保護者負担分の減少も願つ。

重度の障害者円1人2万円

4/18
日曜

越前市子どもには3万円

越前市は十七日、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う家庭への経済支援として、高校三年生までの子どもがいる世帯に一人当たり三万円、重度障害者のいる世帯に一人当たり一万円を支給する予定。奈良俊幸市長が同日、会見して発表した。

子育て世帯への給付は、今年五月六日までに生まれた。必要経費を盛り込む二〇二〇年度一般会計補正予算を三十日に専決処分する予定。

世帯に一人当たり一万円を支給する予定。世帯に一人当たり三万円、重度障害者のいる世帯に一人当たり一万円を支給する予定。

世帯に一人当たり一万円を支給する予定。世帯に一人当たり三万円、重度障害者のいる世帯に一人当たり一万円を支給する予定。

世帯に一人当たり一万円を支給する予定。世帯に一人当たり三万円、重度障害者のいる世帯に一人当たり一万円を支給する予定。